

第41回教育サロンin九州 教員×職員×学生

「コメントシートで学生の自己肯定感を上げよう！」

～学生とのコミュニケーション方法を
ちょっと違う角度から検討してみるアクティビティ～

◆開催日時◆

3月10日(土)13:00～18:00

◆会場◆

情報交換会18:30～

福岡大学 A棟 701教室

福岡県福岡市城南区七隈8-19-1

◆開催に向けた想い◆

「学生を伸ばすこと」「学生とどう向き合うか」など、ご自身の問題として日頃考え、工夫を重ねておられる先生や職員の方が、経歴、立場、専門分野、授業内容、向き合っている学生などの違いを超えて、ざっばらんに語り合う場を作ろうとの思いで開催いたします。話題提供は用意していますが、その内容にとらわれることなく、触発されて浮かび上がった先生方の日頃の思いやワクワク感、嬉しかったことや悩み、学生さんのお話などを、心ゆくまで話し合い、共有することで、新たな意気込みが湧いてくる場になればと思います。お忙しい折とは存じますが、是非お越しいただき、充実した時間を過ごしていただければ幸いです。

◆プログラム◆



13:00	会場校挨拶 福岡大学 山口住夫氏 開会の挨拶 発起人 追手門学院大学 池田 輝政氏
13:20	実習 「あなたの学習スタイル」「記者会見」 * 場創りを一緒に体験していただきます
15:00	★人間関係力アクティビティ ファシリテーター SELF CREATION LAB代表 下村恭子 学生とのコミュニケーションどうとられていますか？ 日常はもちろんのこと、学習意欲につながる「やりとり」=コミュニケーション術を皆さんで検討しまなびあいましょう。 授業終わりのコメントシートをどのように意識し、活用されていますか？ 学生がどこまで理解しているか、わからないところはあるのか、それはどこなのかというところをチェックするためだけのシートではもったいない！そこで、紙面上での質問もあれば、授業内容に反感の意を示す学生、先生のご苦勞を労うコメントが書かれているもの、「特になし」とだけしかかかれていないもの、白紙のもの、さまざまな返信です。 一見ネガティブに思えるコメントも、実は「お互いのことを意識していなければ」できないこと。言葉で気持ちを伝えることが苦手な学生でも、書くことでなら自分を出せるようになれば、それは双方をつなぎ、学生の自己肯定感を上げ、学びにつながるものになっていくはずですよ。 今回は、皆さんでお互いの印象力をさらにアップし、コメントシートの中での受け止め方・伝え方をアップしていくアクティビティです。

『学生がどうすればスイッチが入るのか？』 みんなで学び合いしましょう

16:00 話題提供をふまえてグループでふりかえり、全体共有

17:45 閉会の挨拶 (18:00終了)

発起人：追手門学院大学 池田 輝政先生

【プロフィール】専門は高等教育経営学、教育学。九州大学大学院教育学研究科博士課程満期退学。教育職員の高度化を目的とする大学院(大学・学校づくり研究科)を立ち上げ、国公私立の大学教員のための授業開発研修会、大学および初等・中等学校の指導層への戦略開発研修会に赴くなど、教育と経営の両分野の課題解決に向けて指導とコンサルティング活動を行う。国立大学協会大学評価専門委員ほかを歴任。著書に『成長するティップス先生一授業デザインのための秘訣集』(戸田山和久・近田政博・中井俊樹と共著)など

■参加費 無料 (情報交換会のみ 会費:4000円)



【お申し込み・お問い合わせ】 下記URLにアクセスいただき、必要事項をご記入ください。

<http://kokucheese.com/event/index/500285/>

まなびのコミュニティ協会 教育サロン事務局 info@manacomm.net TEL:03-5776-5962 FAX:03-5776-5961